



かすみケアグループ Plan50 ロゴマーク

Contents

巻頭言「設立50周年に向けて」	P.1
2019年度 新入職員研修開催報告	P.2
特集「シニア向け賃貸マンション Hauskaa かすみ野」	P.3
シリーズ 知ってますか!? 「管理栄養士」	P.5
地域リハ・ケアサポートセンター コラム	P.6
KASUMI KITCHEN	P.7
SHINSEIKAI TOPICS	P.8
霞ヶ関南病院 外来担当医一覧表	P.10
INFORMATION	裏表紙

Vol.38
2019.05
Early Summer

設立50周年に向けて

医療法人真正会 理事長 齊藤正身

新しい元号「令和」がスタートしましたが、創立46年目を迎えた私たちのグループも「かすみケアグループ」として新たな一步を踏み出しました。令和5年（2023年）には、私たちの出発点である霞ヶ関中央病院の設立した昭和47年（1972年）から50周年を迎えます。現在その通過点ではありますが、50周年に向けて、一つのグループとして幾つかの計画が進行中であることは前号でもお伝えしました。

これまでの歩みを振り返ってみると、中央病院設立から5年後の1977年に真寿園が川越で初めての特別養護老人ホームとして菅間の地にオープンし、それから10年後、昭和62年（1987年）に霞ヶ関南病院、そして平成14年（2002年）には真寿園が現在の地域に移転してまいりました。その間も、「よしの」や「小仙波」、「川鶴」、「南大塚」等にデイサービスを中心にしたサービス拠点、グループホーム「アダーズあいな」の開設、川越市の委託事業である「地域包括支援センター」も両法人で運営、加えて埼玉県での委託事業である「川越比企圏地域リハビリテーション・ケアサポートセンター」の認可を南病院が受けるなど、川越の地に根を下ろした活動を続けてまいりました。この方針は今後も変わりありませんが、「川越」から「埼玉」そして「全国」に様々な発信を続けていきたいと思えます。

そのためにもグループ内の垣根を越えて、可能な限り一つのグループとして、同じ目標に向かって歩んでいきます。来年夏には東京オリンピックも開催され、まさに地元「霞ヶ関カントリー倶楽部」ではゴルフ競技が行われます。要請に応じて何らかの協力も必要になると考えますが、期間中の在宅サービスや病院・施設等のご利用に支障をきたすことがないように万全の体制で臨みたいと思えます。

2019年5月吉日



写真「カプリ島（イタリア）」
Photographed by MASAMI SAITO



2019 年度 新入職員研修を開催しました

医療法人真正会では、4月1日に30名の新しい仲間を迎え、姉妹法人である真寿会とともに2週間にわたり、新入職員研修をかすみケアグループ研修・地域施設外研修・ケア研修・実践プログラムの4部構成にて行いました。

かすみケアグループ研修では、まず理事長より両法人の設立理念であり事業理念である「老人にも明日がある」の原点から法人のあゆみ、リハビリテーションについてなどの想いが伝えられ、副理事長、病院長、各所属長より医療・看護・介護・リハビリテーションなどの基本事項について、社会人のマナーとしての挨拶・言葉遣い・印象・心構えについて学びました。また、認知症サポーター養成講座を行い、オレンジリングを取得しました。

地域施設外研修では、「かすみケアグループのスタッフとして私たちは〇〇を大切にします」をテーマにワークショップを行い、笑顔、思いやり、コミュニケーションのキーワードから、法人の介護心得に基づいた言動・行動の大切さを学び、先輩スタッフからは、「多職種連携の大切さ」「初心を忘れず」「いつでも相談できる場があること」などのメッセージをいただき、しっかり受け止めていました。また地域を知るために、川越散策に出かけました。

ケア研修では、口腔ケア・食形態・食事介助・栄養・感染対策・身体拘束ゼロの取り組み・福祉用具・リハビリテーション機器体験など、基本的な知識を学び、技術を体験しました。



感染対策の技術体験

実践プログラムは、グループに分かれて、実際にケアする場所である各病棟にて、着替えの手順やシーツ交換の方法、車椅子の介助方法などの演習を行いました。また、他職種の業務についての理解を深めるために、半日、他職種の先輩スタッフについて業務体験を行いました。

新たな仲間を迎え、職員一同頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



特集

シニア向け賃貸マンション Hauskaa かすみ野

輝き続けたい プラチナ世代へ。

近年、シニア層の多くに、これからの人生をいままで以上に意欲的に楽しもうという考え方がみられます。と同時に「一人暮らしで今後の生活が心配で…でもまだまだ元気だし、必要なサポートを受けられる場所で自分らしく生活がしたい」という声も聞かれます。

実際には、シニア層の住まいの選択肢が少なく、今住んでいる家で不便さを抱えながら住み続ける、または介護付有料老人ホームのような介護施設やサービス付き高齢者向け住宅に入居するという選択肢がほとんどで、その中間的な役割を担う住まいが少ないというのが現状です。

かすみケアグループでは、「安心」「安全」「快適」「自分らしく」の4つをコンセプトに、シニアの方々がより元気で豊かに暮らしていけるような新たな発想のシニア向け賃貸マンション『Hauskaa (ハウスカ) かすみ野』を建設中です。

『Hauskaa かすみ野』は、従来の介護付有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などとは異なり、自由度が高く、なおかつもしもの時の安心・安全性も兼ね備えています。

運営主体である一般社団法人 Hauskaa

賃貸マンションという性質上、医療法人や社会福祉法人では行うことの出来ない事業であるため、運営主体は一般社団法人 Hauskaa になります。

一般社団法人 Hauskaa は、医療法人や社会福祉法人が手掛けることができない地域サービスを展開する役割を担っています。その中心的な存在がこの『Hauskaa かすみ野』になります。医療法人や社会福祉法人の医療・福祉・介護サービス等のサポートにより、充実した運営体制を構築し、「まちづくり」の一翼を担えるような存在でありたいと思っています。



スタイリッシュでゆとりのあるお部屋

『Hauskaa かすみ野』は4階建ての建物で、2階～3階が居住区となっています。総戸数30戸、全戸1LDK、30.6㎡～70.1㎡の広さとなっており、インテリアデザインは“ナチュラル”“モダン”“和テイスト”と3つのコンセプトがあり、お好みの世界観で新しい生活を満喫していただけるようになっています。



ナチュラルタイプ

趣味に運動・遊びに外出も。アクティブライフを楽しむ

シニアといえど、まだまだ輝き続けていたいプラチナ世代のみなさんに、これまで以上に暮らしを楽しんでいただけるよう、多彩なサービスもご提供する予定です。

例えば、お友達との外出や買い物も、入居者専用の無料送迎サービス等により、アクティブな生活を徹底的にサポートしていきます。

入居者同士、語りながら楽しい食事を

シニアの方々にとって、食事を楽しむことは、より元気で豊かに暮らしていくためには欠かせないものです。お部屋で自炊することもできますし、入居者専用のカフェダイニングで、栄養バランスのとれたからだにやさしい食事をご用意しています。朝食時には、焼き立てのパンや羽釜で炊立てのご飯をご提供する予定です。

多世代交流を可能にする“パサージュ”

『Hauskaa かすみ野』の1階は、地域の人々が集まり、賑やかな交流が生まれるコミュニティスペース“パサージュ”という施設になっています。この“パサージュ”には、カフェレストランやパン工房、ショップ、ライブラリーなどがあり、マンションにお住まいの方だけでなく、近隣にお住まいのみなさん、子供や学生、育児中のママさんやパパさんなど、老若男女を問わず多世代間の地域交流拠点となることを目的にしています。週末や休日には、パサージュ内にマルシェが出店可能で、自分の趣味や特技を活かしたお店を出店することができます。また、テナントは将来、地域で自分のお店を持ちたい方のチャレンジショップとすることも可能になっています。



パサージュ

『Hauskaa かすみ野』を拠点に、真正会・真寿会とともに“かすみケアグループ”として、地域に根ざした活動をしていきたいと考えています。今後のHauskaaの取り組みにご期待いただければと思います。よろしくお願いいたします。

〈Hauskaa かすみ野に関するお問合せ〉

一般社団法人 Hauskaa

☎ 049-239-3933 (代表)





管理栄養士

「食」と「栄養」の専門職

霞ヶ関南病院 管理栄養士 神保美穂

「食」と「栄養」の専門職

管理栄養士は、厚生労働大臣の免許を受けた国家資格です。医療施設、老人福祉施設、介護保険施設、児童福祉施設、小・中学校、行政機関、企業、管理栄養士・栄養士養成施設、試験研究機関等で働いています。

病気を患っている方や高齢で食事が摂りにくくなっている方、健康な方、一人ひとりに合わせて専門的な知識と技術を持って栄養指導や給食管理、栄養管理を行います。乳幼児期から高齢期まであらゆるライフステージで、個人や集団に食事や栄養についてアドバイスをしたり、特定給食施設等で献立を立てて食事を提供したり、栄養状態の管理を行い、皆さんの健康を食と栄養の専門職としてサポートしています。

楽しく食べていますか？

私たちのからだは、食べたものから作られているといっても過言ではないほど、毎日の食事は大切です。食べることは、必要な栄養を摂取し、健康なからだを作るために欠かせませんが、それと同じくらい、「楽しく食事をする」

ということが、心とからだを育てていくのには重要です。

楽しい気分で食事をする、体内の副交感神経がはたらい、リラックスした状態になります。そうすることで、唾液の分泌が促進され、胃や腸のはたらきが活発になり、きちんと食べ物を消化し、からだにとって「ちゃんと栄養になる」食事することができます。

入院中でも、おいしく楽しいお食事を

食習慣や嗜好を細やかに聞き取り、ひとりひとりに合わせたお食事を提供し、おいしくそして何よりほっとして頂けるメニューとなるよう日々取り組んでいます。

お食事は各病棟の食堂にて会話を楽しみながら召し上がって頂いており、毎月実施しているセレクトパンやお楽しみ御膳なども好評を頂いています。

また、スタッフと一緒に作る、料理教室やお菓子作り、一緒に食べる、夕食会やコミュニケーションランチなど、食にまつわる楽しいイベントも行っています。「作る楽しみ」と「食べる喜び」を大切にしています。



“カフェテリア オールウェイズ”

院内にあるレストラン“カフェテリア オールウェイズ”は年中無休で営業しており、職員だけでなく、ご家族や地域の方も利用できます。日替わりの定食や人気のカレーライス、管理栄養士が作るサラダやスープ、炊き込みご飯も好評を頂いております。

「食」のスペシャリストとして

私たち管理栄養士は、これからも「食」のスペシャリストとして、様々な取り組みを通し、「おいしい」という幸せを届け、意欲向上につながる支援を行っていきます。



【栄養指導等のお問合せ】

霞ヶ関南病院

☎ 049-232-1313 (代表)

担当：栄養科

認知症を理解する(3)

～軽度認知障害(MCI)～

霞ヶ関南病院 埼玉県リハビリテーション・ケアサポートセンター
作業療法士／介護支援専門員／認知症ケア専門士

中間 浩一

軽度認知障害 (Mild Cognitive Impairment: MCI) にはいくつかの種類があります。認知症における物忘れのような記憶障害が出るものの症状はまだ軽く、正常な状態と認知症の間中といえます。

例えば、生活の中では「少し前に聞いたことを忘れて何度も確認を繰り返す」「世間を騒がせた最近の大きなニュースの内容の記憶があいまい」「数週間前の特別なイベントの内容があいまい」「少し前のことでも忘れてしまうことがよくある」などがみられます。

認知症との違いは「日常生活において独立して生活できるかどうか」という点です。人は生活上、さまざまな動作をします。その動作を ADL (Activities of Daily Living) といい、「基本的 ADL (食事や入浴、トイレ、着替えなどの最低限必要となる動作)」と

<MCI の定義>

- 物忘れの訴えが本人からある
- 年齢に比して記憶力が低下
- 日常生活動作は正常
- 全般的な認知機能は正常
- 認知症は認めない

「手段的 ADL (買物や家事、金銭管理などの少々複雑な動作) があります。

認知症では、両方が障害され、家事や買物をはじめ、自身の身辺動作も難しくなります。ポイントは「早期発見・早期対応」です。アルツハイマー型認知症などは、現在の医学では治癒は不可能です。症状の進行を遅らせる治療はありますが、進行はしていきます。

一方、MCI は適切な介入ができれば、認知症の発症を遅らせることが可能であるといわれています。運動や食事、脳トレ、薬物療法などがありますが、より重要なのは、本人や周囲の人が認知症について正しい知識を持ち、本人の気持ちを理解し、しっかりとサポートすることだと考えています。

埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとは

埼玉県内に 10 か所設置されており、各市町村で行っている介護予防事業に、リハビリ専門職 (理学療法士・作業療法士・言語聴覚士) を派遣、人材育成・啓発活動等を行っている。

真正会管理栄養士監修レシピ

KASUMI KITCHEN

鮭とあさり 切干大根の アクアパッツァ

<材料> 2人分

- | | |
|------------|--------|
| ・ 生鮭 | 2 切 |
| ・ 塩・こしょう | 少々 |
| ・ トマト 1 個 | |
| ・ あさり水煮缶 | 30g |
| ・ 切干大根 (乾) | 15g |
| ・ にんにく | 1/2 かけ |
| ・ オリーブオイル | 大さじ 1 |
| ・ 水 | 100ml |
| ・ 塩 | 少々 |
| ・ かいわれ大根 | 1/2 袋 |

<作り方>

- ① 切干大根は水に 5 分ほど浸す。
水気を絞り、食べやすい長さに切る。
- ② 鮭は一口大に切り、塩とこしょうをふる。
トマトは一口大に切る。にんにくは半分に切って芯を取り除く。
- ③ フライパンにオリーブ油とにんにくを入れ、中火で加熱する。
- ④ 香りが出てきたら、鮭を入れて焼く。
トマト、切干大根、あさり、水を入れる。
- ⑤ 煮立ったら弱火にして蓋をし 5~7 分煮る。塩で味を整え器に盛り、かいわれ大根を添える。



私が担当しました。



霞ヶ関南病院
管理栄養士
高橋 花菜

“アクアパッツァ”は魚介類をトマトとオリーブオイル等と煮込んだイタリア料理のことです。今回は、認知症や動脈硬化、サルコペニア予防で注目されている鮭に、鉄分やミネラルが豊富なあさり、食物繊維やカルシウムが豊富な切干大根を加えたレシピです。シンプルな味付けが、それぞれの具材の旨味を引き立てます。魚は季節に合わせて、鯖や鯛、カレイ、鱈でも良いです。お好みで玉ねぎやきのこなどを加えても美味しくそうですね。

一部オーダーリングシステム (IT 化) を導入しました

霞ヶ関南病院では、今年度より一部の検査においてオーダーリングシステムの運用を開始しました。業務改善や IT 化の先駆けとしての試みです。

今まで手書きで行っていた「依頼書」や「ラベル作成」等の作業が IT 化され業務の効率化が図れることも目的の一つとしています。

これからも患者さんにとって、より良い医療の提供を心がけていきます。



自主性を活かしたサークル活動で彩りのある生活を

『絵手紙サークル』は通所リハビリ「デイリビング」にて 2010 年頃より活動を開始しました。

今年 10 年目を迎え、この度 AINA ギャラリー(霞ヶ関南病院 1 階) で 2 度目の展示会を開催することができました。病気になってから初めて筆を握ったという方もいる中で、メンバー同士が互いに協力しながら活動してきました。開始から 10 年で延べ 19 名の方がサークルのメンバーに参加し、通所を卒業された後も継続的に取り組み、趣味となっている方もいます。

絵手紙は年齢や障害に関わらず取り組める活動であり、描く人と見る人を繋げるだけでなく、常に自身を成長させてくれる活動です。これからも利用者とともに絵手紙を楽しみ、仲間と彩りのある生活を送るお手伝いをしていけたらと思っています。



通所リハビリ デイリビング

営業日：月曜日～土曜日 8 時 45 分～ 17 時 00 分

所在地：〒350-1173 埼玉県川越市安比奈新田 259-2

霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター内

TEL：049-231-5123 FAX：049-231-5457

AINA ギャラリーでの展示会風景

地域向け教室「人生会議してみませんか？」を開催しました



斉藤 克子 副理事長

3月28日に当法人副理事長 斉藤克子 医師による教室「人生会議してみませんか？」が開催されました。

「人生会議」とは、もしものときのために、ご自身が望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

事前申し込み、当日参加の方も含め80名を超える方々にご参加いただきました。参加者からは「大変興味深い身近な内容だった」「自分の意思をしっかりと確立して、そのことを家族と話し合う機会をもうけたいと思う」などの声をいただき、大変充実した時間だったことがうかがえます。自分や家族の人生の最終段階で自身がどのような医療やケアを受けたいと考えているのかを見つめる、話し合うきっかけとなったようでした。

今後も教室委員会として皆様に役立つ情報を発信していきたいと思えます。



ガレリアコンサートを開催しました

4月6日に霞ヶ関南病院1階ガレリアにて「GALLERIA Spring JAZZ CONCERT 2019」が開催されました。

出演は“大井スウィングジャズバンド”の皆さん。創立は1941年、当時の国鉄大井工場、現 JR 東日本東京総合車両センターにできたシンフォニックバンドで、終戦直後にジャズのビッグバンドに生まれ変わり現在に至っています。JR 社員、国鉄の OB を中心にジャズ好きの仲間が集まり、病院、老人施設、保育園、お祭り、パーティーなど、各種イベントで演奏されています。

今回のガレリアコンサートでは、ジャズのスタンダードを中心に昔懐かしい沢山の曲を演奏して下さいました。当日は、入院患者さんやご家族、病院利用者や近隣の方々など多くの皆さんにご来場いただき大変盛り上がりました。



霞ヶ関南病院 外来担当医のお知らせ

(TEL 049-239-7272 外来直通)

		内科 1	内科 2	内科 5	糖尿病内科 (完全予約制)	リウマチ科 (完全予約制)	皮膚科	眼科
月	午前	池田 弘	安 佐里			安倍 達	太田 房代	
	午後	長川 史					太田 房代	
火	午前	石川 剛久	伊藤 薫		(伊藤 薫)	安倍 達	太田 房代	花房 彩
	午後	伊藤 薫			(伊藤 薫)			花房 彩
水	午前	芳沢 昌栄	池田 弘	田川 慧	松本 博			
	午後	田川 慧			松本 博	芳沢 昌栄		
木	午前	木崎 健	伊藤 雅美	井上 和之 (第2・4週のみ)			太田 房代	橋本 加奈 (診療開始 9:30~)
	午後	稲富 雄人		井上 和之 (第2・4週のみ)				
金	午前	伊藤 功	伊藤 薫		(伊藤 薫)	安倍 達	太田 房代	木下 望
	午後	伊藤 薫			(伊藤 薫)			木下 望
土	午前	担当医 (埼玉医大医療センター)			松本 博 (第2・4週のみ)			木下 望 (第2・4週のみ)
	午後				松本 博 (第2・4週のみ)			

		神経内科 (完全予約制)	整形外科 (完全予約制)	アライバング 外来	歯 科 (完全予約制)	各種検査について
月	午前		渡邊 芳子		清水 良昭	月曜日の午後 ⇒ 心エコー 土曜日の午前 ⇒ 胃カメラ・大腸ファイバー 視野検査は眼科診察時に要予約。 MRI 検査・CT 検査・超音波検査等も随時 行っております。
	午後				清水 良昭	
火	午前				清水 良昭	泌尿器科診療について 第2土曜日 (完全予約制) 午前 / 9時00分~ 午後 / 14時00分~15時00分 ⇒ 清水 浩一
	午後	伊崎 祥子		太田 房代	清水 良昭	
水	午前		渡邊 芳子	斉藤 克子	清水 良昭	在宅ケア相談外来について リハビリテーションや介護保険サービスの 必要性、ケアについてのご相談を受けアド バイスを行います。(完全予約制)
	午後				清水 良昭	
木	午前				中山 京英	
	午後	丸山 元	渡邊 芳子 (第1・3・5週のみ)		中山 京英	
金	午前		渡邊 芳子		清水 良昭	
	午後			斉藤 克子 (隔週)	清水 良昭	
土	午前					
	午後					

受付時間 午前：8時30分～11時00分
午後：13時30分～16時30分

診察時間 午前：9時00分～ 午後：14時00分～
※ 第2土曜日：泌尿器科外来の診察は15時00分まで (要予約)

※ 受付時間 30分前より受付順番表を受付窓口に出しております。

※ 高田眼鏡店の来院日は毎週火曜日となります。

※ 各科、休診の場合がございます。

休診の情報はホームページ https://kasumi-gr.com/kasumi_south/outpatient/day_off/ から
ご覧いただけます。

こちらのQRコードからもご覧いただけます →



『ふれあい看護体験 2019』開催のご案内

霞ヶ関南病院では、毎年「ふれあい看護体験」というイベントを開催しています。近隣の高校生を中心に、たくさんの方に興味をもってご参加いただいています。

看護の仕事に興味をお持ちの方、将来看護師になりたい方の力になれるよう毎年開催しています。血圧・脈拍測定、心臓マッサージ、AED装着体験など、現職看護師の説明を聞きながら体験できるようになっています。普段ではなかなか聞けない話が聞けるかもしれません。

今年は7月15日の海の日に開催予定です。楽しい体験を通して、看護をもっと身近に思っただけいたら幸いです。たくさんの方の参加をお待ちしています。

『ふれあい看護体験 2019』

時 間：2019年7月15日(祝) 10時～12時
 〈受付時間〉10時～11時

会 場：霞ヶ関南病院アネックス棟2階 研修室

定 員：先着40名(事前の申込みが必要です)

申込先：霞ヶ関南病院受付(☎049-232-1313)
 またはQRコードからお申込みください。



ふれあい看護体験 2019
 参加申込用 QR コード



設立理念 ～老人にも明日がある～

医療法人真正会の事業理念

「老人にも明日がある」は、当法人の設立理念であり、この敬愛、敬老の精神を以て当法人の事業理念とする。

霞ヶ関南病院

〒350-1173 埼玉県川越市安比奈新田 283-1
 TEL 049-232-1313 (代表) FAX 049-233-0981
 TEL 049-239-7272 (外来)

通所リハビリ デイホスピタル

TEL 049-232-1400 FAX 049-232-1406

SKIPTレーニングセンター

TEL 049-232-1313 FAX 049-233-0981

通所介護 ケアラウンジ南大塚

〒350-1165 埼玉県川越市南台 2-11-4 南台ハイツ 1F
 TEL 049-238-1188 FAX 049-238-1199

川越市地域包括支援センター だいとう

TEL 049-249-7766 FAX 049-238-1199

霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター

〒350-1173 埼玉県川越市安比奈新田 259-2
 TEL 049-231-5121 (代表) FAX 049-231-5457

霞ヶ関中央クリニック (訪問医療・訪問リハビリ)

TEL 049-239-3353 FAX 049-239-3354

通所リハビリ デイリビング

TEL 049-231-5123 FAX 049-231-5457

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 コール

TEL 049-233-8341 FAX 049-233-8342

訪問看護ステーション スマイル

TEL 049-233-2525 FAX 049-234-7572

居宅介護支援事業所 しんしあ

TEL 049-239-3560 FAX 049-239-3561

川越市地域包括支援センター かすみ

〒350-1174 埼玉県川越市かすみ野 2-1-14
 TEL 049-234-8181 FAX 049-234-8182